

## 特集

## 米菓の輸出



令和3年9月16日  
東京税関

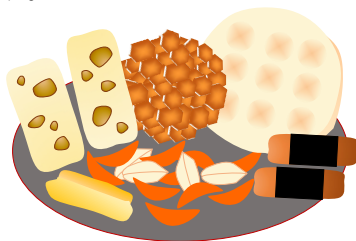
- ☆コロナ禍においても輸出数量・金額ともに増加！
- ☆2020年は過去最高の輸出金額！
- ☆2020年港別シェアは東京港がトップ！

## はじめに

うるち米を主原料とする“せんべい”ともち米を主原料とする“あられ・おかき”は米菓と総称され、日本独特の焼き菓子といわれています。食感は、しっかり歯ごたえのあるものから、ふんわりサクサクしたもの、しっとり濡れ感のあるものまでバリエーションに富んでいます。また、味も、生地風味を生かしたものから、醤油、塩、カレーパウダーなどで味付けされたもの、ザラメ糖やごま、唐辛子粉などで覆われたものまで、さまざまなものがあります。

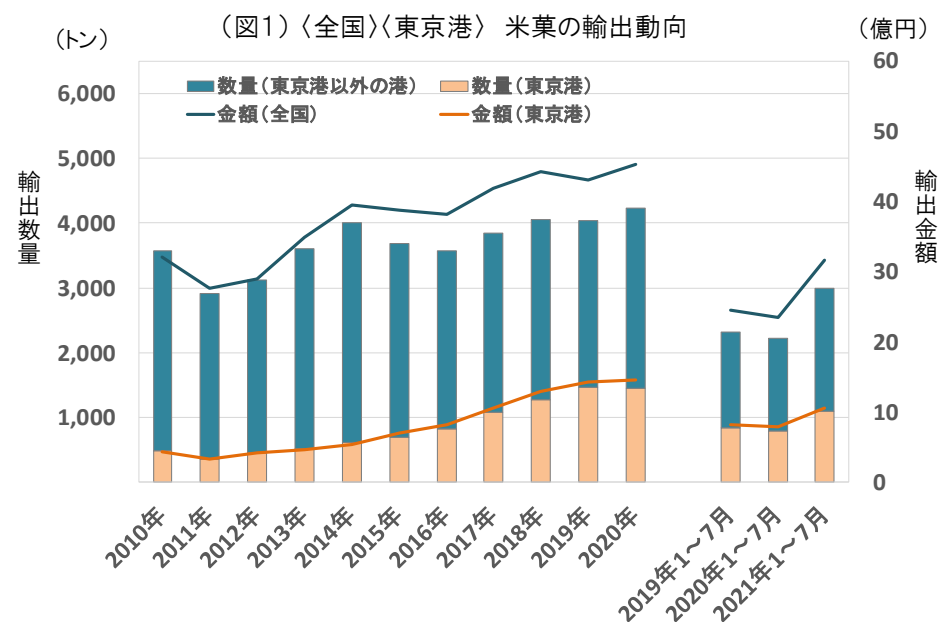
日本では日常のおやつから贈答品まで幅広く需要のある米菓は、海外では「Rice Cracker」と呼ばれて親しまれているようです。

業界によると、海外では、昔ながらの醤油味の硬いせんべいよりも、軽い食感や甘いもの、辛みのあるものなどのほうが人気の傾向があるそうです。また、コロナ禍では個包装の商品が売れ筋とのことです。



本特集の「米菓」は、輸出統計品目番号1905.90-100（あられ、せんべいその他これらに類する米菓）に分類されるものです。

## 輸出動向



米菓の過去10年間の輸出動向をみると、2011年の東日本大震災の影響を受けるなどして減少することはありましたが、おおむね増加傾向が続き、堅調に推移しています(図1)。

2020年の全国における米菓の輸出数量は4,222トン(前年比104.7%)、輸出金額は45億3,092万円(同105.2%)となり、金額ベースでは過去最高となりました。(→)

(→) 2021年も輸出の伸びは続き、2021年1～7月の数量及び金額はともに前年同期比134.7%となりました。

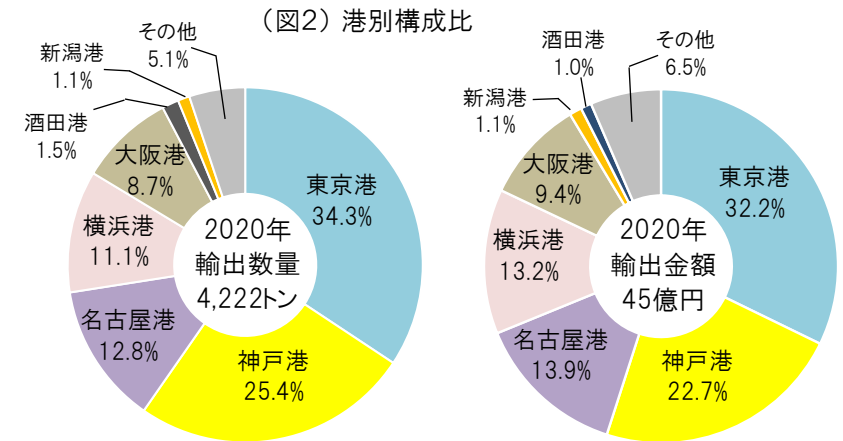
東京港における米菓の輸出をみてみると、2020年の数量は1,449トン(前年比98.9%)、金額は14億5,960万円(同102.5%)となり、数量は前年より若干減少しましたが、2021年1～7月の数量及び金額はそれぞれ前年同期比138.9%、134.5%と増加となりました。

業界によると、コロナ禍での巣ごもり需要などにより、輸出が増加したと考えられるとのこと。

## 港別動向

2020年の全国の港別輸出実績では、数量及び金額ともに東京港が全国1位となっています。

東京港に続いて神戸港、名古屋港、横浜港、大阪港となり、海上貨物での輸出が全体の9割を超えています。(図2)



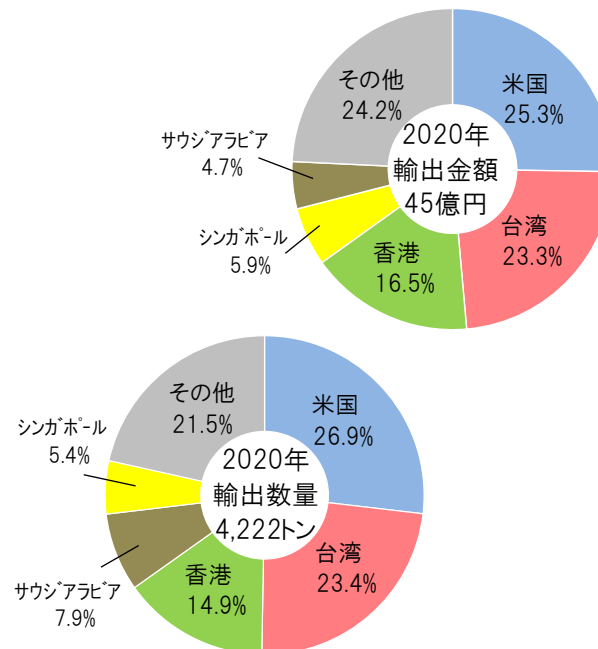
## 国・地域別動向

2020年の国・地域別の割合をみると、上位1～3位はそれぞれ米国、台湾、香港となっており、合わせると全体の6割以上を占めます。(図3)

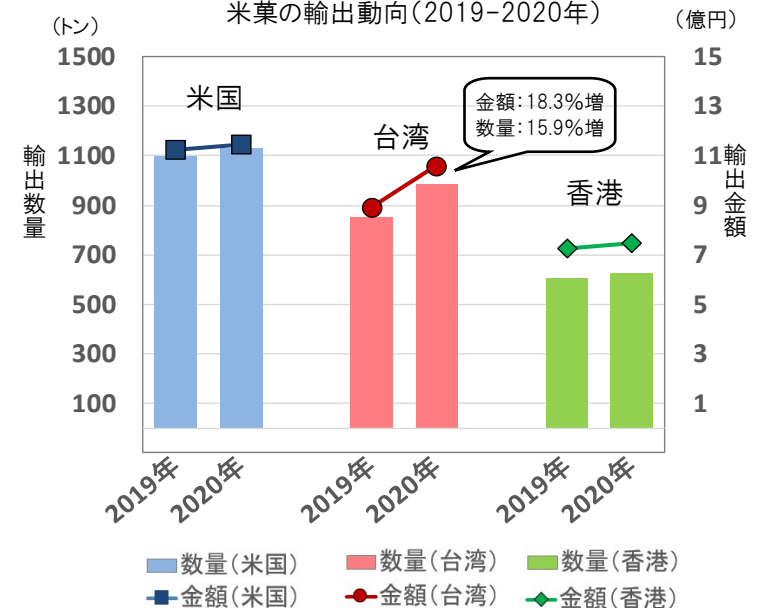
これらの国・地域は、日本の食品を扱うスーパーなどが多いことなどにより、輸出量が大きくなっているようです。

なかでも、2020年は台湾向けの輸出が比較的大きく増えました。(図4) 業界によると、歴史的な繋がりや日本への観光等により日本産米菓の美味しさがより認識されてきたところへ、2020年はコロナ禍で訪日できない状況となったため、台湾向けの輸出が増加しているのではないかとのこと。

(図3) 国・地域別構成比



(図4) 〈米国〉〈台湾〉〈香港〉 向け 米菓の輸出動向(2019-2020年)



## 【全国・東京港 輸出数量・輸出金額推移】

全国					東京港				
年	数量（トン）	前年比	金額（百万円）	前年比	年	数量（トン）	前年比	金額（百万円）	前年比
2010年	3,566	103.4%	3,205	107.4%	2010年	495	93.8%	435	106.2%
2011年	2,915	81.8%	2,759	86.1%	2011年	359	72.6%	324	74.5%
2012年	3,123	107.1%	2,902	105.2%	2012年	459	127.9%	416	128.2%
2013年	3,606	115.5%	3,487	120.2%	2013年	524	114.1%	457	110.0%
2014年	4,012	111.3%	3,944	113.1%	2014年	623	118.8%	536	117.3%
2015年	3,679	91.7%	3,869	98.1%	2015年	697	111.8%	703	131.2%
2016年	3,567	97.0%	3,808	98.4%	2016年	826	118.6%	814	115.7%
2017年	3,849	107.9%	4,186	109.9%	2017年	1,078	130.5%	1,064	130.7%
2018年	4,053	105.3%	4,425	105.7%	2018年	1,282	118.9%	1,300	122.2%
2019年	4,033	99.5%	4,306	97.3%	2019年	1,465	114.3%	1,424	109.5%
2020年	4,222	104.7%	4,531	105.2%	2020年	1,449	98.9%	1,460	102.5%
2019年1～7月	2,312	102.6%	2,457	101.4%	2019年1～7月	832	118.2%	814	115.7%
2020年1～7月	2,221	96.0%	2,349	95.6%	2020年1～7月	784	94.2%	791	97.2%
2021年1～7月	2,992	134.7%	3,163	134.7%	2021年1～7月	1,089	138.9%	1,064	134.5%

## 【2020年 港別 輸出数量・輸出金額構成比】

港	輸出数量		輸出金額	
	数量（トン）	シェア	金額（百万円）	シェア
東京港	1,449	34.3%	1,460	32.2%
神戸港	1,071	25.4%	1,031	22.7%
名古屋港	542	12.8%	628	13.9%
横浜港	470	11.1%	599	13.2%
大阪港	366	8.7%	424	9.4%
酒田港	64	1.5%	51	1.1%
新潟港	45	1.1%	44	1.0%
その他	215	5.1%	293	6.5%
合計	4,222	100.0%	4,531	100.0%

## 【2020年 国・地域別 輸出数量・輸出金額構成比】

国・地域名	輸出数量		輸出金額	
	数量（トン）	シェア	金額（百万円）	シェア
米国	1,134	26.9%	1,145	25.3%
台湾	989	23.4%	1,057	23.3%
香港	629	14.9%	749	16.5%
サウジアラビア	335	7.9%	215	4.7%
シンガポール	227	5.4%	267	5.9%
その他	908	21.5%	1,099	24.2%
合計	4,222	100.0%	4,531	100.0%

◎取材協力：・全国米菓工業組合  
・一般社団法人 全日本コメ・コメ関連輸出促進協議会

本資料を引用する場合、東京税関の資料による旨を注記して下さい。

本資料に関するお問合せは以下へお願いします。

東京税関 調査部 調査統計課 TEL:03-3599-6385

貿易統計の数値はインターネットでも検索できます。

財務省貿易統計

検索



東京税関

〒135-8615 東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎  
<http://www.customs.go.jp/tokyo/>